

## 4.7. カレンダーイベントの考慮

GMDH Streamlineでは、祝日や休日などのカレンダーイベントを考慮できます<sup>1)</sup>

次の手順に従い、カレンダーイベントを設定します。:

1. ツリービューにて品目または分類を選択します。
2. プロパティパネルの予測タブにある祝日コントロールから、(ユーザーの国の)祝日を選択します。
3. 予測ボタンをクリックして、再予測します。

予測	モデル	在庫	KPI
予測アプローチ			継承 (ボトムアップ) ▼
販売数0は欠品が原因			継承 (いいえ) ▼
履歴の除外			継承 (2017年1月) ▼ <input checked="" type="checkbox"/> 除外履歴を季節性に利用
モデル			継承 (自動選択) ▼
モデルの継承			▼
モデル水準も調整			継承 (いいえ) ▼
乗数			1.000 ▼
前年の季節性加重	継承 ▼		0.60 ▼
祝日			継承 (なし) ▼ 継承 (なし) なし Australia Canada Japan Lebanon New Zealand Saudi Arabia USA
販売促進の利用			▼
部品表の利用			▼
承認状態			▼

次へ: 新しい品目の予測

PDFダウンロード

<sup>1)</sup>

翻訳者注釈: カレンダーイベントは祝日の設定であり、日曜日を例とする休日の設定はありません。休日を設定するには、ユーザー自身でファイルを編集します。

From:  
<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - GMDH Streamline Docs

Permanent link:  
<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:accounting-for-calendar-events>

Last update: 2020/09/27 08:55



